

JR四国

## 22日全面開業「オルネ」 学生アート設置



JR四国は8月、22日にランドオーブニングする高松駅ビル「TAKAMATSU ORNE」(タカマツ オルネ)北館4階の「ORNE ART GALLERY」(オルネアートギャラリー)で、学生アート作品の設置作業を報道公開したⅡ写真Ⅱ。

同ギャラリーは地域の情報発信拠点として、住民や学生が作品を展示する。初となる作品は、同館の内装設計やリーニングを手掛けたスペース(東京都中央区)が企画・監修。香川短期大学(香川県宇多津町)でデザイン・アートコースを学ぶ学生約30人が参加した。

学生は、同県内のビーチクリーン活動を通じて、捨てられていたペットボトルのふたや空き缶・瓶、サンダルや貝殻を収集。33号四方のパネルに配置して複数枚を組み合わせ、丸亀うちわ、和三盆、盆栽など7種類の香川名物を描き出し、36枚の全体で「瀬戸内海の

穏やかな波」を表現した。全体の大きさは、通路による中斷部分を含めて幅16尺、高さ1・3尺。

展覧について、スペースの内田峻介クリエイティブ事業部企画デザイン

部長は「香川県外から海洋をみで作ったことにも多くの人に来ていただけて状況をづくりたい、思いを持ってもらえる」と話した。今年同短大5年で学生リーダーの平田文香さんは「この作品は約半年間展示されたの大ききの作品をされる。」